

「私の長所と短所って何？」

受験を控えた娘が、私に聞いてきました。面接で聞かれるかも知れないからと…。

そういえば、私もそれくらいの年頃に、同じようなことを真剣に考えたことがあります。思春期だったこともあり、人より劣っていると思い込んで悩んだり、ときには自己嫌悪のあまり、生きていても仕方がないのではないかと悩んだりしたこともありました。みなさんはいかがでしょう？

ところで、『青い鳥』のお話をご存知ですか。

「青い鳥」は「幸せ」の象徴です。

「幸せ」はきっとどこかにあるはずだと、チルチルとミチルは、「青い鳥」を探し回るのですが、いくら探しても見つかりません。「幸せ」探しに疲れてふと見ると、ごく身近なところに「幸せ」があったことに気づきます。しかし、この話には続きがあり、せっかく見つけた「幸せ」も、二人でそれを取り合っている間に失われてしまうのです。

「なんだあ！結局、家の中に青い鳥がいたのなら、旅をするだけ損だったじゃないか！」

「幸せは、結局自分のそばにある。自分の身近にある本当の幸せに気づかないだけ！」

そういう教訓めいた解釈もありますが、私は、他にも解釈があるように思うのです。

チルチルとミチルは旅をし、体験することによって、精神的に成長していきました。そして、幸福をつかむ叡智を身につけます。その叡智を、自分以外の他人のために使い、幸せに導いていきます。結局、二人の元から「青い鳥」は逃げてしまいましたが、彼らは決して不幸ではないと思いました。なぜなら、幸福になるための「青い鳥」の探し方を知っているからです。それはもはや以前の彼らではないからです。

幸福は、辛い体験も含め、精神的にも成長しなければ、決して得ることができません。そこに「幸福」があるのではなく、成長できたからこそ、そこに「幸福」を感じられるのだと思います。つまり、幸福は、自分の手に入れよう、見つけようとするから手に入らないし、見つからないのです。幸福はどこかにすでに存在しているようなものではなく、幸福を感じられるか否かは自分次第ということなのだと思います。

さて、長所と短所の話に戻ります。

「やっぱり長所と短所は表裏一体だよな。だって、見方によって長所にも短所にもなる…」

そんな話をしたところ、娘は、しばらくの間考え込み、そして何やら（あ～そうか）と明るい顔になりました。もしかしたら、少しは、役に立てたのかも知れません。

青い鳥は、二人から逃げてしまいました。でも、二人は、青い鳥を見つけることができました。それは、様々な体験を経て、ものの見方が以前とは変わったという成長の証なのではないでしょうか。

「さあ！次は、あなたが見つかる番ですよ！」と、娘が二人に言われているような気がしてきました。【A】

○メルマガで取り上げて欲しい内容やご感想など、下記アドレスにお寄せいただければ嬉しく思います。（アドレス登録又は配信停止もこちらからどうぞ(^\_^)）

mailto:[kosodatem@pref.iwate.jp](mailto:kosodatem@pref.iwate.jp)

○メルマガのバックナンバーを当センターHPで閲覧することができます。

アドレスはこちら

「まなびネットいわて」(<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/>) > 「発行物・刊行物」  
> すこやかメルマガ

○「すこやかメール相談」このアドレスに返信することで子育てに関わる相談が受けられます。乳児から小中学校での困り事などお気軽にご相談ください。

mailto:[kosodatem@pref.iwate.jp](mailto:kosodatem@pref.iwate.jp)

#### 【転送からの登録手順】

「このメルマガを友人・知人に転送する」→「受け取った方が登録用アドレスを確認する」  
→「『メルマガ配信希望』と入力し送信する」→「配信登録完了！」（次回から直接、メルマガを受信することができます）

#### 【紹介からの登録手順】

アドレス [kosodatem@pref.iwate.jp](mailto:kosodatem@pref.iwate.jp) をご紹介していただき、「配信希望」とメールすれば登録できることをお伝え願います。

これからも、どうぞよろしく申し上げます(^\_^)/

\*\*\*\*\*

#### 【発行】

岩手県立生涯学習推進センター

025-0301 花巻市北湯口 2-82-13

TEL 0198-27-4555

URL:<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/> 「まなびネットいわて」で検索